福山大学 経済学部

高校生向け経済学講座（秋期）

～社会を読み解く「経済」の視点～

¥ 受講料 無料
高校生全学年対象
（保護者、先生方のご見学も歓迎）

修了証書を授与
全6回の講座を受講した高校生には、本講座の修了証書を授与します。

秋期からの参加、大歓迎！
夏期を受講していなくても大丈夫。
内容は各回完結ですので、どなたでも安心してご参加ください。※1コマのみの参加も歓迎です

講座の概要

２０５０年の未来予想図、世界から見た日本経済、スポーツビジネス、「欲しい」が生まれる仕組み、価格の謎、そして身近な税金……。本講座では、福山大学経済学部の精鋭講師陣が、複雑な現代社会を解き明かすための「武器」を伝授します。高校の授業から一歩踏み出し、大学ならではの深い学びを体験してください。

秋期講座のスケジュール

期	実施日	講座のスケジュール
秋期（第2期）	10/24（土）	15:00～15:40　講義①（40分） 15:40～15:50　休憩（10分） 15:50～16:30　講義②（40分） 16:30～17:00　フリートーク（希望者のみ）
	10/31（土）	
	11/7（土）	

こんな方におススメ！　（あなたは、いくつ当てはまりますか？）

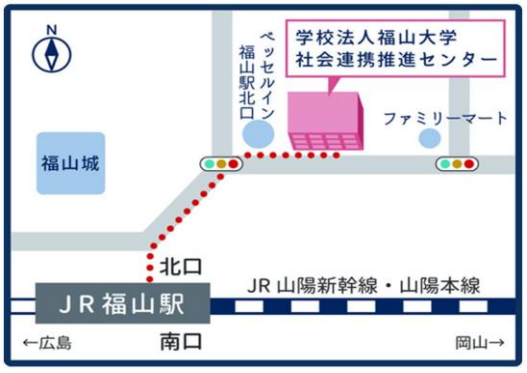
- 高校の教科書から一歩踏み出し、「大学レベルの深い学び」を体験したい方
- 将来、ビジネスや公務員の現場で役立つ「生きた教養」を先取りしたい方
- 他大学を含む経済・経営分野の受験を視野に、一歩リードした「活動実績」を作りたい方
- 志望理由書や面接で語れる「独自の専門的知見」を身につけたい方

会場・アクセス・お申し込み

会 場　学校法人 福山大学 社会連携推進センター
JR福山駅「北口」より徒歩1分 ※専用駐車場はございません

お問合せ　経済学部 経済学科 田中 征史（Tanaka Masashi）
✉ m_tanaka@fukuyama-u.ac.jp

詳細・お申し込みはこちら
スマートフォンでQRコードを読み込んでください（下記リンクからも可）。受講には事前のお申し込みが必要です。
https://forms.gle/3hLLvjkuSmethCnL8



会場アクセスマップ

主催：福山大学 経済学部

SEMINAR DAY 1-A

第1日テーマ：未来と世界

経済学でつくる未来の地球

第１日：10月24日（土）15:00～15:40 講義①

タイトル

2050年、君はどんな世界で暮らしたい？
― ユートピアか、ディストピアか。経済学で未来をデザインする ―

講義概要

2050年、高校生のみなさんは40歳前後。気候変動、AI、人口減少、エネルギー問題など、社会は大きく変わります。未来はユートピアか、ディストピアか。本講義では、経済学を「未来をデザインする学問」と捉え、お金の流れや企業・投資家の選択が社会をどう変えるのかを、環境経済学とファイナンスの視点からわかりやすく一緒に考えます。

講師からのメッセージ

> *「2050年の未来をつくるのは、みなさん自身です。経済学の面白さと可能性を、一緒に体験してみましょう。」*

善野 吉博

経済学科教授/博士（経済学）

- 慶應義塾大学で修士、埼玉大学で博士（経済学）
- みずほ銀行、東京短資で市場ディーリング業務に35年以上従事
- 専門：金融・ファイナンス、環境経済学
- 趣味：硬式テニス、海外旅行

SEMINAR DAY 1-B

第1日テーマ：未来と世界

世界の目に映る「ニッポン」

第１日 ：10月24日（土） 15:50～16:30 講義②

タイトル

世界は日本とその経済をどう見ているか？
― 英語を理解することは、世界を理解する助けになる ―

講義概要

海外のメディアに触れる機会が少ないと、世界が日本とその経済をどれほど好意的に見ているか、なかなか気づくことができません。本講義では、世界から見た日本経済の姿を紹介しながら、それを読み解くカギとなる英語力の大切さを一緒に考えます。講義には英語も交えて進めますので、生きた英語に触れるチャンスです。

講師からのメッセージ

> *「高校から大学、そしてその先へと進むにつれて、視野を広げましょう！」*

Bisset Ian James

国際経済学科教授/博士（経済学）

- 金融業界で約10年間勤務した実務家教員
- 私の持論は「難しいのは経済学ではなく専門用語」
- 「経済語」の読み解きと金融リテラシー向上をお手伝いします

SEMINAR DAY 2-A

第2日テーマ：産業と消費

熱狂を生み出す「スポーツ産業」の正体

第２日：10月31日（土）15:00～15:40 講義①

タイトル

スポーツ産業と政策を科学する

講義概要

スポーツは「する・見る」だけでなく、産業や政策の対象として研究されています。本講義では、スポーツ産業の発展過程と日本のスポーツ政策の変遷を概観し、スタジアム整備やスポーツツーリズムを事例として、経済波及効果や社会的効果をどのように分析・評価するのか、その基本的な考え方を学びます。

講師からのメッセージ

「「する・見る」だけではないスポーツの世界があります。スポーツを新しい視点から考えてみましょう。」

野田 光太郎

経済学科 講師 / 修士（スポーツ科学）

- 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科 修了
- 専門：スポーツマネジメント、スポーツ産業学
- 研究テーマ：マイナースポーツの政策
- 趣味：将棋観戦、ドライブ、猫

SEMINAR DAY 2-B

第2日テーマ：産業と消費

その買い物、本当に自分で決めましたか？

第２日：10月31日（土）15:50～16:30　講義②

タイトル

「欲しい」の作られ方が変わった！？
― メディアと購買行動のシフトと今後 ―

講義概要

「なぜ、これが欲しい、と思ったのだろう」と考えたこと、ありませんか？　テレビが主役だった時代、SNSが主役の今、そしてAIが買い物を手伝う未来。メディアが変わると、私たちが「欲しい」と感じるキッカケ、購買までの行動、そして企業のマーケティング手法が変わります。本講義では、これまでの変化を読み解き、この先を一緒に考えます。

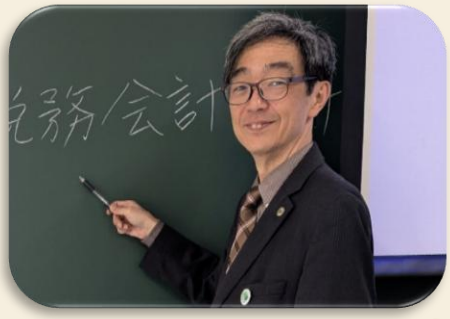
講師からのメッセージ

「高校の授業とはひと味ちがう「大学の講義」の雰囲気を、この40分でちょっとだけ味わってもらえたら嬉しいです。気軽に来てください。」

原岡 和生

税務会計学科 教授 / 博士（工学）

- 慶應義塾大学卒、東京大学大学院修了
- 企業で商品企画・事業戦略を担当
- 専門：アントレプレナーシップ、ビジネス・イノベーション
- 趣味：料理（得意はペペロンチーノ）



SEMINAR DAY 3-A

第3日テーマ：暮らしと経済

「値段のふしぎ」を解き明かせ

第３日：11月7日（土）15:00～15:40 講義①

タイトル

その「なぜ？」を、経済学で考えてみよう
― 図と数式で読み解くミクロ経済学 ―

講義概要

私たちの身の回りには、「なぜ価格は変わるの？」「なぜ同じ商品でも値段がちがうの？」など、経済学で考えることのできる疑問がたくさんあります。本講座では、身近な出来事やニュースを題材に、図や数式を使いながら経済学の理論を通して「なぜそうなるのか」を考えます。

講師からのメッセージ

> *「経済学を通して、考えることの面白さを体験してみませんか。」*

高羅 ひとみ

経済学科 講師 / 博士（経済学）

- 神戸大学大学院にて博士号取得
- 専門：ミクロ経済学、開発経済学
- 趣味：インドを旅すること

SEMINAR DAY 3-B

第3日テーマ：暮らしと経済

君はもう立派な「納税者」だ

第３日：11月7日（土）15:50～16:30　講義②

タイトル

「税」ってやっぱり難しい？
―「買う・もらう・働く」でわかる税金のしくみ ―

講義概要

アルバイト、ネット通販、フリマアプリ、将来の就職、親からの援助など、実は、みなさんの日常生活と税金は大いに結びついています。本講義では、「税とは何か」という抽象的な話を、「買う」「もらう」「働く」という身近な行動からわかりやすく説明していきます。

講師からのメッセージ

> *「クイズなども交えながら、楽しく積極的に身の回りの税について学んでいきましょう。積極的に参加してくれるのを期待しています。」*

飯田 哲也

税務会計学科教授/博士（先端マネジメント）

- 早稲田大学卒。英国カーディフ大学MBA取得
- 関西学院大学 博士（先端マネジメント）／税理士
- 専門：税務会計、国際課税、ガバナンス
- 研究：税務ガバナンス、BEPS